

草加市立病院 公開・オプトアウト書式

受付番号 令和3年度-30番	
研究課題名	カテーテルアブレーション全国症例登録研究(J-AB 2022)
情報の利用目的、利用方法及び個人情報保護(他の機関へ提供される場合はその方法を含む)	本研究の目的は全国のカテーテルアブレーション治療実施医療機関からカテーテルアブレーション治療に関する情報を収集し、日本におけるカテーテルアブレーション治療の現状を把握し、不整脈診療におけるカテーテルアブレーション治療の有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにすることです。下記の診療情報を気密性や安全性の講じられたクラウド型の臨床情報収集システムに入力し、J-ABデータセンターに提供します。
利用または提供する情報の項目	性別、年齢、身長、体重、症状、不整脈診断名、不整脈の原因、血液検査、心臓超音波検査、カテーテルアブレーション手術日とカテーテルアブレーション手術方法、合併症、術後結果、術後合併症、退院時情報(退院日・退院時転帰)、手術1年後の生存の有無、不整脈再発の有無
対象者及び対象期間	2022年1月1日以降に草加市立病院でカテーテルアブレーション治療を受けられた患者様
利用の範囲	個人を特定する情報については厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用します。
試料・情報の管理について責任を有する者	草加市立病院 循環器内科 副部長 岡田寛之
問い合わせ先	草加市立病院 循環器内科 副部長 岡田寛之
共同臨床研究機関	J-ABデータセンター 国立研究開発法人 国立循環器病センター OIC 情報利用促進部
備考	